

ともだち



人と人との出会いを大切に
笑顔の輪を広げましょう

たかさき し こくさいこうりゅうきょうかいはいほうだい ごう
高崎市国際交流協会会報第84号

2019.2

◆トピックス(2018年11月～2018年12月)

◆青少年グローバル人材育成講演会



12月2日、市民活動センター・ソシアスで、中島慎一郎さん(読売新聞社新潟支局長)の講演会「ブラジルと日系人—移民110周年」が開催され、ジュニアインターナショナルクラブのメンバーをはじめ、その家族や一般参加者、計27人が参加しました。中南米支局長としてブラジルに滞在経験のある中島さんは、ブラジルの人々の生活や文化を具体的なエピソードを交えながら紹介しました。また、日本に親しみを持って来日した日系ブラジル人

が、日本人の彼らへの無関心さによって親しみが消え、距離を感じているという問題点も取り上げました。最後に、中島さんのキーボード演奏と、ブラジル音楽歌手の片山叔美さん(玉村町観光大使)の歌で、ボサノバを3曲披露しました。参加者からは「ブラジルでは、子供が熱をだすと水をかけて熱を冷まそうとする話に驚いた」「ぜひ県内の日系ブラジル人と交流したい」などの感想がありました。

(青少年育成部会)

◆新規日本語ボランティア養成講座



9月2日と12月2日に中央公民館で、日本語教室でのボランティアを希望する人を対象にした講座が開催されました。受講者18人は群馬県立女子大学の足立章子先生から計8時間、日本語指導の基礎を学んだほか、9月から11月にかけて開催された日本語教室を5回見学しました。このうち13人が1月から日本語ボランティアとして活動しています。参加者からは「普段使っている日本語を様々な角度から考えることができた」「見学により、実態がよく理解できた」などの感想が寄せられました。

(コミュニケーション支援部会)

◆国際親子交流会

12月16日に中央公民館で開催された国際親子交流会に13家庭26人が参加しました。サウスセントラル大学(ミネソタ州)のミックメーヒル・カイラン先生



が、日本とアメリカでハーフ・二重国籍の子供を育てた自身の経験と、ソマリアからの移住者が多数住むミネソタ州の取り組みを紹介。差別・偏見からくるイジメなどの問題をどのように克服していったらよいか、参加者同士で話し合いました。「日本で暮らす外国人にしかわからない気持ちを整理してもらって、気持ちが軽くなった」という参加者もいました。

(事業部会)

新規会員募集中!

お知り合いの方にご紹介下さい。

はっしん じぎょう
◆Cool Takasaki発信事業

さ どうたいけん
～茶道体験～



11月11日、高崎シティギャラリーで行われた、高崎茶道会と高崎市共催の合同茶会に、アメリカ、カナダ、マレーシア、ルーマニアなどの出身者、計7人が参加しました。参加者は有料席でいくつかの流派の本格的な茶席を体験し、無料席で他の参加者と一緒に煎茶を楽しみました。(事務局)

ご がく ようせいこうざ
◆語学ボランティア養成講座

ご いっぽ
「スペイン語はじめての一步」

10月14日にスタートしたスペイン語講座が12月6日に終了しました。受講者20人はJICA



隊員としてパラグアイに派遣されていた経験のある多文化講師、山田公子先生から、スペイン語の単語やフレーズ、発音などの基礎を学びました。「質問の機会もあって興味が増した」「パラグアイの話が面白かった」などの感想が参加者からありました。(事務局)

とくしゅう せかい こなもの
◆特集◆ ～世界のスープと粉物～



12月2日、市民活動センター・ソシアスで、カメルーン、スリランカ、マケドニア、韓国、台湾のスープと粉物を作るイベントが開催され、20人が参加しました。国ごとに5つのグループに分かれ、スープと粉物を作り、出来上がった料理を分け合って試食し、各国の文化を学びました。(都市友好部会)

カメルーン出身のワンジ・テクン・エリクさんが、パスタと合わせて食べる濃厚な味わいのトマトシチューを紹介しました。



マケドニアに在住経験のある栗田裕理さんが、鶏の出汁がきいたココシカスパ(チキンスープ)とガーリックソースがアクセントのマケドニア風クレープを紹介しました。



韓国出身の林順礼さんが、ちょうど良い辛さで体の温まる、チゲ味噌スープとチヂミを紹介しました。



スリランカ出身の池田サランガさんが、トーストしたパンと一緒に食べる、野菜と豆のコクのある野菜スープを紹介しました。



台湾出身の齋藤秀瑛さんが、ごま油の香りと鶏肉のうまみがきいたスープにそうめんを入れて食べる、麻油鶏 麵 線を紹介しました。



ねん がつ ねん がつ
◆おしらせ(2019年2月～2019年3月)

せいしょうねん じんざいくせいこうえんかい
◆青少年グローバル人材育成講演会

●日時=2月17日(日曜日)午前10時～12時 ●場所=市民活動センター・ソシアス(足門町) ●講師=深澤恵美さん(栄養教諭、元JICA隊員) ●内容=JICA隊員としてキリバスに派遣された際の活動内容や生活などについて話を聞く。現地

ひとびと えいようぶ そくかいぜん こうし かんが つく
人々の栄養不足改善のため、講師が考えて作った「キリバスおやき」のクッキングデモンストレーションと試食もある ●対象=小学4年生～中学生とその保護者 ●定員=先着10組 ●費用=無料 ●申込=電話で事務局へ

◆ベトナム人との交流会

●日時=2月24日(日曜日)午前11時～午後2時 ●場所=新

町公民館(新町) ●内容=ベトナムのフォーを食べたり、ゲー

ムをしたりしてベトナム人と交流する ●対象=関心のある

ひと ●定員=先着20人 ●費用=500円 ●申込=2月15日

(金曜日)までに電話かE-mailで事務局へ

◆Cool Takasaki発信事業～新町ひなま

つり巡りと飾り巻き寿司教室～



●日時=3月2日(土曜日)午前11

時～午後2時 ●場所=新町公

民館(新町) ●講師=高橋文子

さん(飾り巻き寿司インストラク

ター、多文化講師) ●内容=おひな様をテーマとした飾り巻き寿

司を作った後、ひな人形を見て歩く ●対象=在住外国人 ●

定員=先着16人 ●費用=1,000円 ●申込=電話か E-mail

で事務局へ

◆多文化サロン

●日時=3月3日(日曜日)午後2時～3時30分 ●場所=中央

公民館(末広町) ●内容=ポーランド出身のゲストを招き、歴

史や習慣などについて話を聞くほか、ポーランドのお菓子の

試食をしながら交流する ●定員=先着20人 ●費用=500円

●申込=2月20日(水曜日)午前10時から電話で事務局へ

◆多文化スピーチ

●日時=3月10日(日曜日)午後1

時30分～4時 ●場所=高崎市総

合福祉センター(末広町) ●内容

=在住外国人のスピーチを聞いた

後、自由に交流する ●定員=先着40人 ●費用=300円

●申込=電話かE-mailで事務局へ



◆Cool Takasaki発信事業

～インドネシア料理教室～

インドネシア出身のスヒロ・クスマさん(ASEAN CAFÉ高

崎オーナー)から、ナシゴレンなどの作り方を学びます。

●日時=3月4日(月曜日)午前10時～午後1時 ●場所=中

央公民館(末広町) ●対象=国際交流協会会員と市内に在

住の人 ●定員=先着20人(うち会員枠10人) ●費用

=1,000円 ●申込=電話で事務局へ。会員は2月21日(木

曜日)午前10時～、一般は2月22日(金曜日)午前10時～

◆PEOPLE PEOPLE

今年度の PEOPLE PEOPLE は、子ども日本語学習支援ボランティアの支援を受けているお子さんの作文を紹介します。

去年の7月の夜、友達と外で遊んでいたとき、母が本当にすばらしいことを言った。それは、日本へ行くことだった。そのときまで日本語の勉強を毎日していた。そして日本に来て日本語がだんだんよくなった。この美しくすばらしい国に来たときから、全ての私たちは日本語を教えるようになったから、このようによく



私の夢は世界のいろいろな国へ行って、色々な文化を学んだり、新しいものを調べて後世にたからものをのこしておくことです。今の自分とモンゴルにいた自分はぜんぜんちがう。今は私は夢に向かって頑張っている人間だと思う。(原文のまま)

「私って誰」

ハゲワ



フランスのサン・ピエール・エ・ミクロン島出身、ボジェンスタル・パティストさんの「ももパン」を紹介します！



朝6時から準備を始める
 と話すパティストさん

店舗情報
【ももパン】
 住所: 高崎市江木町 1612-1
 電話: 027-324-5088
 営業時間: 10:00~17:30
 定休日: 日、月曜日

Q.高崎でお店を開くことになったきっかけは？
 A.旅行で妻と知り合い、結婚して、高崎に来ました。そして何年か修行をしてから、3年前にお店を始め、昨年11月に今の場所に移転しました。
 Q.工夫していることは？
 A.日本は、甘くて柔らかいパンが多いですね。バターと卵と砂糖が沢山。私は甘くて柔らかいパンも作りますが、ハードなパンも作ります。特に、カンパーニュはこだわっていて、天然酵母を使っています。
 Q.30種以上のパンがある中でおすすめは？
 A.くるみのカンパーニュです。天然酵母を使ったハードなパ

ンです。
 Q.やっていて大変なことは？
 A.1年に何度か富岡でパン祭りがあり、その時は沢山焼いて時間までに搬入しなくてはならないので大変です。
 Q.将来の希望は？
 A.もっと種類を増やして、ドイツのライ麦パンなども作りたいです。また、小麦を使わないパンも開発中です。

【広報宣伝部会のスタッフも食べてみました(感想)】



おすすめのくるみのカンパーニュ(250円)、その他にいちじくのカンパーニュ(200円)とシュトーレン(クリスマス限定商品)を頂きました。くるみのカンパーニュは塩加減が絶妙で、噛めば噛むほど味わいが深まり、いちじくのカンパーニュは小麦粉の香りが口に広がり、ドライいちじくが沢山入っていて食べ応えがありました。シュトーレンはちょうど良い甘さで深みのある味でした。取材中もお客さんが絶えず訪れていました。

ラジオ
 たかさき高崎

「マイタウン高崎」
 たかさき
【放送日時】
 ほうそうにちじ
 第1・3金曜日 午前9時15分~9時25分
 さいほうそう
 再放送 午後12時30分~12時40分

【放送予定】

- 2月1日 青少年グローバル人材育成講演会
- 2月15日 多文化スピーチ
- 3月1日 語学ボランティア養成講座
- 3月15日 平成31年度事業計画
- 4月5日 交換学生募集



※放送日時や内容が変わることがあります。

法律相談
 外国人のための無料法律相談

弁護士、行政書士、社会保険労務士に通訳付き
 で相談ができます。予約優先ですが、当日申し込みもできます

- 日時= 2月17日(日曜日)午前10時~午後3時
- 場所= 中央公民館(末広町)
- 通訳= 英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、タガログ語
- 費用= 無料
- 共催(予約・問い合わせ)= 群馬県観光物産国際協会へ
 電話027-243-7271
 (相談日当日のみ090-1215-6113)



◆◆入会案内◆◆

- 会員期間=4月1日~翌年3月31日
- 年会費=個人2,000円 団体・法人10,000円 ※10月以降の新規入会は半額
 (詳しい入会方法は事務局までお問い合わせください。)

※平成31年度の会員受付は、4月から行います。継続会員には4月に通知と一緒に振込手数料のかからない払込用紙を送ります。

ともだち
 発行 高崎市国際交流協会
 〒370-8501 高崎市高松町35-1
 TEL 027-321-1201
 FAX 027-330-1819
 MAIL office@takasaki-irs.org
 HP http://www.glocalfive.net/tirs
 発行日 平成31年(2019年)2月